



上手にアライグマを捕獲するために

捕獲の準備

- 捕獲には捕獲器を使います
縦・横・高さの合計が概ね150cm、
重さが5kg程度までのものが適して
います。



○餌の選択

- ・わな餌：フックや捕獲器の奥の壁面に針金などでしっかり固定します。
使用する餌が小さい場合は、網目状のナイロン袋などに
入れてから捕獲器に固定します。

**トウモロコシ、コーン系スナック菓子、落花生、ピーナッツ
ピーナッツバター、甘い系の果物、あんパン、揚げパンなど**

- ・撒き餌：捕獲器の入口に誘導するように周辺に撒きます。

コーン系スナック菓子、ドッグフードなどの粒状のもの など

ポイント

- ・餌は、①アライグマの好物 ②匂いがある
もの ③腐りにくく管理が簡単なもの
が適しています。
- ・餌を固定することで、捕獲器内での滞在
時間が長くなり、ワナにかかる確立が上
がります。
- ・周辺にネコがいる場合はパン類は使用せ
ず、トウモロコシや果物を使用して下さ
い。

捕獲器の設置

○設置場所の選び方〔重要！〕

- ①住処になっている家屋に入り込むための足がかりになっているところ付近
〈爪痕から侵入力が分かります〉
- ②水路・側溝から畑にあがるところ(住処から餌場にたどり着くまでの途中)
〈移動によく川や水路などを利用します〉
- ③農作物被害が発生している畑への侵入口付近
〈雨のあとは足跡を発見し易いので侵入口を探してみてください〉



柱についた爪痕と地面に残った足跡
[写真提供：関西野生生物研究所]

○設置の仕方

- ・なるべく設置する場所を水平にならしてください。
- ・アライグマの目線で入口が遮るものが無いように設置
してください。
- ・テント用フックやワイヤーで地面に固定すると、誤作
動や逸脱の防止につながります。
- ・設置したらきちんと扉が閉まるか確認して下さい。
- ・標識を取り付けましょう。手を触れないよう、注意書
きを併せて記載すると良いでしょう。

ポイント

- ①餌場や畑にたどり着くまでに餌(捕獲器)がある
 - ②畑の農作物より簡単に食べられる
 - ③普段食べているものより魅力的な餌がある
- 以上のポイントをクリアするほど、捕獲効率が良くなります。

設置後の注意事項

○捕獲器の見回り

- ・1日1回見回りましょう。
- ・旅行や病気で長期間見回りができないときは、
捕獲器の扉を閉じておきましょう。

○捕獲したら

- ・捕獲器をブルーシートや段ボール、トタン板などで覆い、直射日光や風雨にさらされない様にしてください。
- ・扉を完全に固定できない捕獲器の場合は、大きな力が加わっても扉がこじ開かないように針金などで固定しましょう。
- ・他所に持って行って放獣することは法律で厳しく禁じられています、捕獲台帳登録をされた市町村担当課にご相談ください。

○その他

- ・アライグマ以外の動物が捕獲されたらすぐに放獣して下さい。
- ・特に屋外に捕獲器を設置している場合は、子供が手を出してケガをしたりすることがないようにご配慮ください。
- ・小さなお子様のいる家庭では、昼間は捕獲器の扉を閉じておくほうが良いでしょう。
- ・作業中はゴム手袋が軍手をして、アライグマに引っかけられないようにして下さい。

ポイント

設置して1週間経っても捕獲器に立ち寄った気配が見られない場合は、設置場所を変えてみましょう。

